宮永研究室紹介

場所：2号館7階フロアー

メンバー：宮永崇史、

M2 糸賀達規、大森悠佑、重野友、山田努、青山佳太、

M1　大野真秀、小笠原直樹

B4　合田尚弘、赤石倫太郎、白取崇弘、三上慎太郎

研究テーマ１

X線吸収微細構造解析（XAFS）

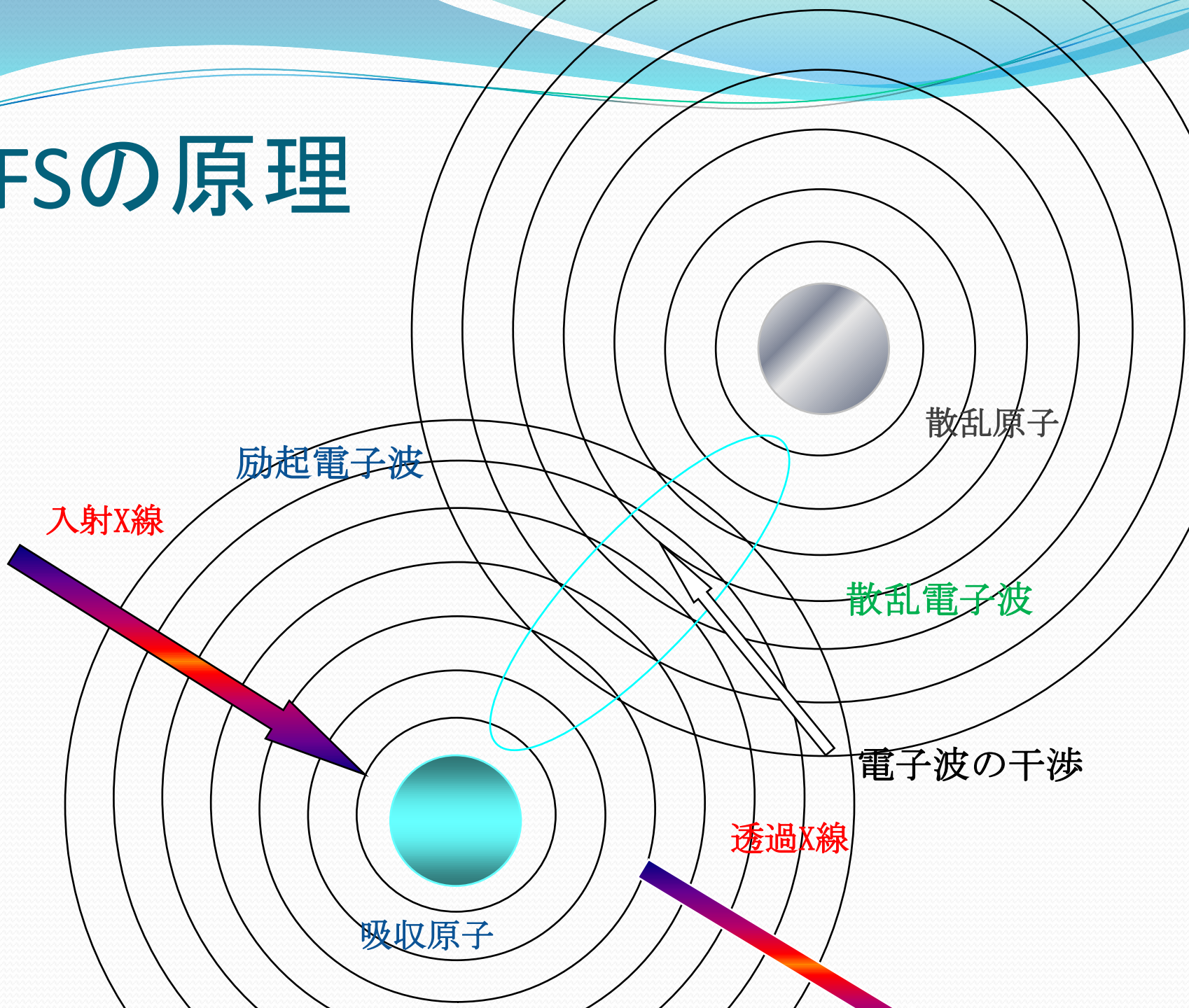
特徴　1　放射光（加速器）を用いる。

2　原子レベルでの構造解析

3　形状、種類を問わない（半導体、磁性体、誘電体、ナノスケール材料、液体・・・なんでもあり）

4　構造と電子状態の両方を調べるハイブリッドな方法

XAFSの原理



研究テーマ　２

- 金平糖の角の成長と雪道の凹凸問題

去年と今年は暖冬だった。
来年は豪雪かな？

研究室の特徴

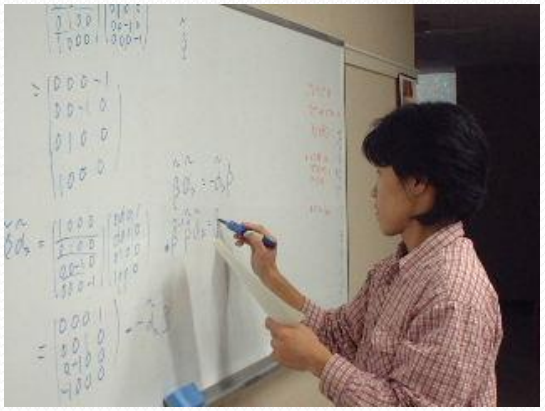
- 学生の自主性を重んじる。（自由放任主義とも言う）
- 大学院へ進むと、つくばや兵庫県の放射光施設で最先端の実験する。
- 4年生は、基礎の勉強とデータ解析を行う。他に金平糖など弘前大学の装置で実験。
- 学生も国内外で学会発表する。（2006年スタンフォード大学、2007年北大、2008年姫路）
- 外国研究者の来訪がある。（2006年、イタリア　トレント大学 P.Fornasini教授）

研究室の一年

- 5月1日　15:00~ 花見（弘前城天守閣）
- 4－6月　春季ビームタイム
- 7月下旬　前期打ち上げ
- 7月 ~9月　日本XAFS討論会，国際XAFS会議
- 8月チェスボローカップ水泳大会
- 8月8日　オープンキャンパス「金平糖の不思議」
- 9月初旬　勉強バーベキューキャンプ(BBC)
- 10－12月　秋季ビームタイム
- 12月　忘年会
- 2月　大学院（修士、博士）発表会
- 3月　卒業研究発表会
- 　　スキーキャンプ（大鰐山荘）
- 　　卒業祝賀会

Gallery

ゼミ風景

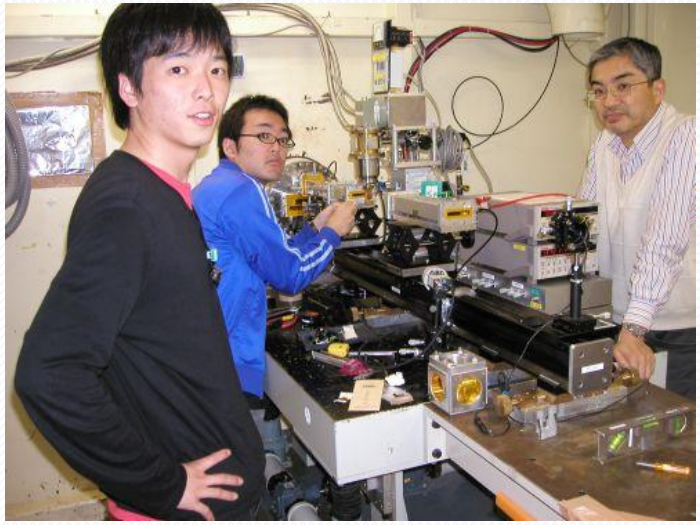


オープンキャンパス
（出し物は金平糖の不思議）

花見（弘前城）

放射光実験（つくば）

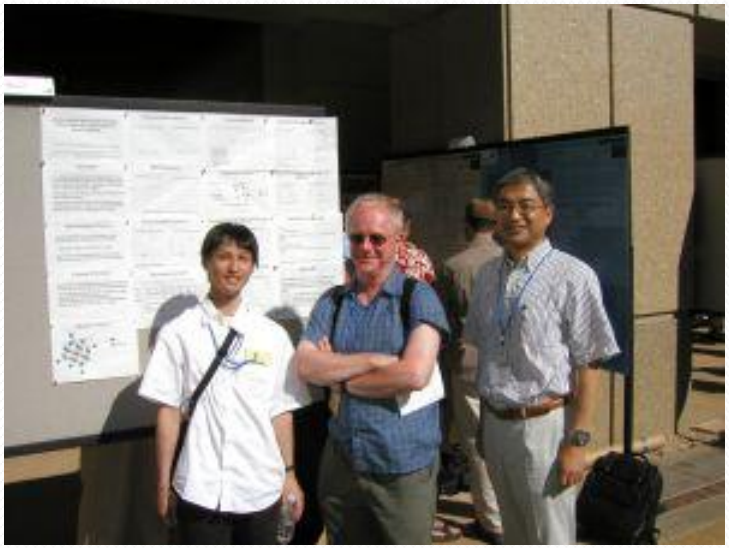
KEK
文部科学省
高エネルギー加速器研究機構
HIGH ENERGY ACCELERATOR RESEARCH ORGANIZATION



XAFS討論会

新田氏奨励賞受賞

勉強＆バーベキューキャンプBBC（相馬ロマントピア）



国際会議（スタンフォード大学、2006年）

大鰐スキーキャンプ（2008．3）

おわりに

More detail information

以下の2つのweb ページにもアクセスしてみてください。

http://www.st.hirosaki-u.ac.jp/~takaf/（宮永管理）
http://www.geocities.jp/miyanagakeno2/（学生管理）